

指定管理者評価シート

一 管理運営の状況

1	施設名	青葉区桜ヶ丘公園等有料運動施設を含む都市公園
2	指定管理者	公益財団法人仙台市公園緑地協会
3	指定期間	平成29年4月1日から令和4年3月31日まで
4	施設の利用状況	<p>《利用者数》 184,202人(前年度比 108%) 平成28年度 164,409人 平成29年度 174,055人 平成30年度 169,844人</p> <p>《事業》青葉区内の有料運動公園施設における通年管理事業</p>
5	収支の状況	<p>《費用》</p> <p>・ 指定管理者に支払った費用 31,612千円 (32,292千円) ()は前年度決算額</p> <p>・ その他市が負担した費用 0千円 (0千円)</p> <p>《収入》</p> <p>・ 使用料収入 0千円 (0千円)</p> <p>・ その他収入 0千円 (0千円)</p>
6	利用者の声	<p>《実施状況》</p> <p>利用者アンケートの年間実施、桜ヶ丘公園運営委員会に参加し利用者の声を把握</p>

二 管理運営に係る評価

(モニタリングシートの結果によって評価)

評価分野	所見	評価
I 総則	施設の目的を十分に理解し、運営に反映させている。	24/24
II 施設の運営管理体制	事故・災害発生時の連絡先リストを適宜更新しており、利用者や職員が見やすく掲示位置の見直しも行われている。台風通過後等には、巡回を強化し、早期の被害発見と二次被害防止にも取り組んでいる。	30/30
III 施設・設備の維持管理	施設について管理を十分に行っており、青葉山公園については、NPO団体の要請を受け、環境に配慮した外構管理を行っている。	24/24
IV サービスの質の向上	利用者の声を基に、施設や駐車場の修繕を自ら行うなど、施設運営に活かしており、サービスの向上について取り組んでいる。	28/28
V 施設固有の基準	地域の公園運営委員会に参加するなど、協力体制の構築に十分な取り組みを行っている。また、利用団体とも良好な関係を保ちながら施設運営を行っている。	4/4

三 評価総括

《指定管理者（（公財）仙台市公園緑地協会）による自己評価》

管理運営においては、無人公園の定期巡回を週2回実施し、施設の不具合等の早期発見により、公園内を快適な状態に保つことができた。また、遊具の日常点検表により、個々の遊具の不具合の把握に努めた。「消防訓練」では「通報・消火・避難訓練」を実施し、職員の危機管理能力及び安全面における対応力の向上を図るとともに、青葉区、太白区運動施設公園のチーフ、協会本部担当者をメンバーとしたリーダー連絡会議を定期的開催して、施設に寄せられた苦情や要望等の情報を共有化し、それぞれの施設の管理運営に役立てることができた。

施設・設備の維持管理業務においては、運動施設公園敷地内の除草を業者委託との併用とし、野球場外野の芝生地等は乗用草刈機で職員自ら作業することにより、きめ細やかな対応を行い、施設内にフラワーボックス・緑のカーテンを設置するなど、美観の維持向上に努めた。

また、施設に対する意見・要望を把握するため、利用者と積極的にコミュニケーションを取ることで、意見や要望を伝えやすい環境を整え、それらを施設の管理運営に反映させることができた。利用者からの要望を受け、評定河原公園駐車場に施設図を設置するなど、利便性の向上が図られ仕様書以上の対応が出来たと考えている。

その他、利用者への情報提供として熱中症指数を掲示し安全管理の強化を図った。

《施設設置者（仙台市）による評価》

総合評価

引き続き、管理施設全体に目の行き届いた充実した管理を行っている。利用者や利用団体に対して適切な情報を提供し、サービス向上に努めている。施設の安全な利用環境を提供するために、利用者から要望のあった施設の簡易修繕や台風後等の巡回を強化するなど柔軟な対応を行っている。また、地域の公園運営委員会に積極的に参加や、「NPOホタルの会」からの外構・植栽管理の要望に応えるなど、地域の公園利用に資する取り組みを行っている。

S

四 その他特記事項

（上記評価項目の他に、指定管理者の優れた取り組み等、特に記載すべき事項があれば記載する）

特記事項

◎ 評価担当課（施設所管課）：建設局百年の杜推進部公園課